

令和7年度6月号



雨の中、しっかりと  
じっくりとかがエル

# 算数・数学チャレンジクラブだより

(公財) 金沢子ども科学財団

〒920-0865 金沢市長町3丁目3番3号

Tel076(221)2061 Fax076(221)2062

e-mail [kodomokagaku-oubo@kanazawa-city.ed.jp](mailto:kodomokagaku-oubo@kanazawa-city.ed.jp)

算数・数学チャレンジクラブの予定が順調に進んでいます。初めて出会う他校のクラブ員とお隣さんになって、思い切って話しかけてみてお互いの意見を交換して仲良くなるという光景が見られています。たくさんのクラブ員で話し合っ、切磋琢磨し前向きに考え「算数する心」「数学する心」を磨き、算数・数学を楽しみましょう。

## 今後の予定表

| 回  | 小学5年生   | 小学6年生   | 中学生   | オリンピック支援   |
|----|---|---|---|--|
| 3回 | 6月28日(土)<br>A組 アルゴゲーム<br>B組 ルービックキューブ   | 6月14日(土)<br>A組 二進数サイコロ<br>B組 ポリドロン                                    | 6月22日(日)<br>附属高校生と交流講座<br>(一般中学生の参加あり)<br>中1 魔法陣と数学<br>中2 天秤問題<br>中3 数式変形 | ④6月15日(日)  |
|    | 6月15日(日) 算数オリンピックトライアル大会 14:00~15:30<br>☆検定に参加できるのは申込済のクラブ員ですが、 <b>検定料5,500円を持参すれば当日参加も可</b> です。<br>・受付 13:30 ~ 13:45 ☆申込者の受験要項は6月上旬に郵送します。<br>・説明・諸注意 13:45 ~ 13:55 ☆検定場所: 3階学習室2&3<br>・検定時間 14:00 ~ 15:30<br>・連絡等 15:30 ~ 15:40 解散15:40 |   |   |  |
| 4回 | 7月19日(土)<br>A組 ルービックキューブ<br>B組 アルゴゲーム   | 7月12日(土)<br>A組 ポリドロン<br>B組 グラフ通りに歩こう                                  | 7月6日(日)<br>中1 小野小町とフリードマン<br>中2 暗号と数学<br>中3 中国剰余定理                        | 7月20日(日)<br>算数オリンピックファイナル大会<br>(東京)ただしトライアル通過者のみ |
| 5回 | 8月23日(土)<br>Tパズルに子どもと一緒に挑戦  | 8月9日(土)<br>小学6年生特別講座<br>やっぱり算数って<br>おもしろい<br>明星(めいせい)学苑<br>細水 保宏 客員教授 | 8月17日(日)<br>中1 素数について<br>中2 まま子立て問題<br>中3 整数の問題                           | 2月と3月にチャレンジクラブ員を対象に特別講座を実施します。たくさんの参加をお待ちしています。  |

## お願い2点

- ① 財団 Web ページの各学年のサイトに次回の講座内容、持ち物や注意点などを掲載しています。講座の日時の変更や中止の場合はメールでお知らせしますが、ご自分でも時々サイトを開いて、変更がないか確認をお願いします。
- ② 講座が始まってからクラブ員が来なかった場合、財団は学校と違ってお一人お一人の生存や所在を保護者にすぐに確認することができません。クラブ員の安全の確保と安心のため、欠席される場合は必ずメール(当日は電話)でご連絡をお願いします。

## 5年生・6年生の講座から

4月26(土)は5年生にとって初めての講座『テープの輪を使って』でした。2本のテープを輪っか状にして、一か所を糊付けし、テープの中央線をハサミで切っていきます。くっつけ方やテープの長短によって、輪っかを広げると、正方形や長方形、ひし形になったりしました。後半、『メビウスの輪』を作りました。2つの輪っかを同じ向きにひねった場合にできる仲良し『ラブラブハート』と2つの輪っかを違う向きにひねった場合にできる自立の『ハートブレイク』に、子ども達は一喜一憂。会場は大盛り上がりでした。

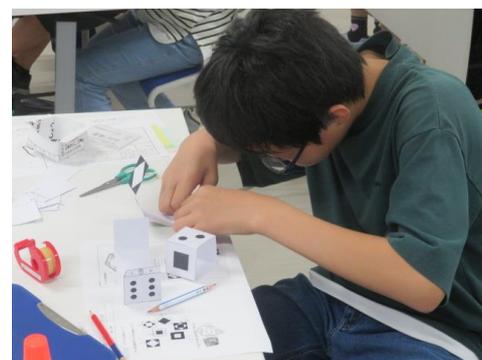


5月10日(土)の6年生講座A組では、『グラフ通りに歩こう』に取り組みました。仲間と一緒にグラフ電卓を使って、自分たちの動きをグラフに表していきます。〈速く遠ざかると? ゆっくり歩くと? 途中で止まると?〉とどんなグラフができるのかなと、みんなで予想し活動をしました。後半には講師の先生から、いろんなグラフの形(指令状、挑戦状、超挑戦状)が示され、クラブ員と熱戦を繰り広げました。クラブ員からは「むずかしかったけど、楽しかった。また、やりたいです!」と大満足の感想がたくさん寄せられました。



同じ日のB組は二進数サイコロに取り組みました。二進数を使えば片手で31まで数えられる方法や複数のカードを使ってペアで誕生日当てゲームをしました。子ども達からは、手品かと思ったけど、ちゃんと理由があるんだ!とその理由を説明する子、その理由を聞いて「なるほど」と納得する子「はやく、家に帰って、家族とやりたい!」と気持ちは講座からすでに、飛び出しそうな子、みんな、今日出会った数学的な見方、考え方に翻弄されている様子でした

後半には、サイコロの数字を二進数の図形に表していき、6より大きい目は、どんな形になるのだろうかの課題に対して、しばらく沈黙の後「わかった!」と前に出て興奮気味に説明する子、その説明を聞いて、「なるほど!」と大喜びの子、みんなで、二進法のおもしろさを十二分に感じ取ることができました。



5月24日(土)5年生の2回目は『詰めアルゴ』の講座でした。白と黒の(それぞれ1~11が書かれている)カードが対戦するプレイヤーに配られます。それを左から右に数字の小さい順に並べた時に、裏返しになって見えないカードの数字を推理し解き明かすゲームです。どの数字から着目すると簡単に解けるのか、友達の発表を聞きながら必死に自力で解き明かそうとする様子が見られました。

